国立病院機構南岡山医療センターにおいて
２０２１年３月１日～２０２３年８月３１日の間に
１階病棟・２階西病棟に入院された患者さん及びそのご家族様へ
「障害者総合支援法による療養介護病床の認知度・病床利用のさらなる向上を目指した運用改善取組」へのご協力のお願い

研究機関名　　国立病院機構　南岡山医療センター
研究機関長　　谷本　安
研究責任者　　国立病院機構　南岡山医療センター　松岡　真由
研究分担者　　国立病院機構　南岡山医療センター　原口　俊
研究分担者　　国立病院機構　南岡山医療センター　小坂　結香
研究分担者　　国立病院機構　南岡山医療センター　津尾　裕子
研究分担者　　国立病院機構　南岡山医療センター　相羽　湧斗

1 研究目的

当院の神経筋難病病棟内にある障害者総合支援法による療養介護病床は、地域では対応困難な神経筋難病疾患で人工呼吸器や気管切開の医療依存度の高い方が療養できる病院兼施設です。２０２１年４月に制度改正があり、入所対象者の方の基準が変更となりました。本研究は、南岡山医療センター　療養介護ワーキングにおいて、２０２１年３月１日～２０２３年８月３１日の間に１階病棟・２階西病棟に入院された患者さんを対象に分析を行い、認知度・病床利用を向上させる運用改善の取組を振り返り有用なものであったか検討を行います。

2 研究の方法

１）研究対象者

この研究では、２０２１年３月１日～２０２３年８月３１日に南岡山医療センター１階病棟・２階西病棟に入院された患者さんを対象にしています。

２）研究期間

倫理委員会承認後～２０２４年３月３１日

３）研究に用いる情報の種類

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させて頂きますが、氏名や生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・医療依存度、医療保険情報などを抽出します。

４）外部への情報の提供

この研究に使用する情報は南岡山医療センターにて解析を行います。

５）情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後５年間、南岡山医療センター地域医療連携室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

６）研究計画書および個人情報の開示

ご本人ご家族より御希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧または入手することができますのでお申し出ください。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、担当者にお尋ねください。

この研究は氏名・生年月日などの患者さんを直ちに特定できるデータをわからない形にして学会や論文で発表しますのでご了承ください。

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくはご家族や代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年10月17日までに下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。尚、すでに研究成果が公表された場合など、ご希望に必ずしも添えない場合があることをご了承ください。

＜問い合わせ・連絡先＞

南岡山医療センター
担当者：管理課 河本泰宏
電　話 ：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）
ﾌｧｯｸｽ ：086-482-3883